

埼玉県景気動向指数

令和2(2020)年3月分の概要

令和2年5月29日
埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数（C I 一致指数）は、悪化を示している。

2 指数の動き

- 3月のC I は、先行指数：90.8、一致指数：80.3、遅行指数：100.4 となった。
(平成27年=100)
- 先行指数は、前月と比較して11.0ポイント下降し、3か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、4.93ポイント下降し、2か月連続の下降、7か月後方移動平均は、1.64ポイント下降し、11か月連続の下降となった。
- 一致指数は、前月と比較して7.3ポイント下降し、2か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、3.06ポイント下降し、9か月連続の下降、7か月後方移動平均は、2.38ポイント下降し、19か月連続の下降となった。
- 遅行指数は、前月と比較して1.7ポイント上昇し、3か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は、0.47ポイント下降し、2か月連続の下降、7か月後方移動平均は、0.08ポイント下降し、6か月連続の下降となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C6:県建築着工床面積(非居住用)	0.15	C3:県投資財出荷指数	-1.72
C7:県百貨店・スーパー商品販売額	0.09	C2:県所定外労働時間指標(調査産業計)	-1.55
		C5:県雇用保険初回受給者数(逆サイクル)	-1.17
		C1:県生産指数(製造工業)	-0.93
		C8:県生産財出荷指標	-0.92
		C4:県有効求人倍率(除学卒)	-0.79
		C9:県耐久消費財出荷指標	-0.48

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

4 一致指数の推移

